

(発行) 平成 25 年 3 月
保土ヶ谷区介護相談員連絡会
保土ヶ谷区川辺町 2-9
保土ヶ谷区高齢・障害支援課
電話：334-6394

今回の特集

- ◎ 平成 24 年度全国介護相談活動事例報告会の様子
- ◎ 介護相談員が施設に訪問して感じたこと
- ◎ 社会福祉法人なでしこ会夢の里 での介護相談員連絡会の様子
- ◎ 介護相談員懇談会について
- ◎ 介護相談員の訪問施設紹介
- ◎ 介護相談員派遣事業とは

全国介護相談活動事例報告会の様子

平成 24 年 11 月 27 日砂防会館にて開催されました!



介護相談員派遣事業の充実を図ることを目的として開催されている報告会。全国の介護相談員が集まり、基調講演やパネルディスカッションを傾聴しました。

認知症の正しい理解、自立支援に必要な視点等についての基調講演、そしてパネルディスカッションと、介護相談員活動の先進的な取り組み等の事例紹介を通じて、日頃の相談員活動を行う中で、とても興味深く、考えさせられる、また相談員活動の重要性を強く感じる報告会でした。

介護相談員活動功労者表彰では、平成 12 年度から 5 期 10 年以上活動されている方が、永年活動表彰として永年の活動をたたえられていました。

プログラム

- ・介護相談員活動功労者表彰
- ・基調講演
『「尊厳」を持って生きるとは』
堀田 力(公益財団法人 さわやか福祉財団理事長)
- ・パネルディスカッション
『今いちど高齢者施設のあり方を考える』
◆パネリスト◆
栗林 孝得(社会福祉法人雄勝福祉会 平成園 施設長)
小山 剛(社会福祉法人長岡福祉協会 高齢者総合ケアセンターこぶし園 総合施設長)
館石 宗隆(札幌市保健福祉局高齢保健福祉部認知症支援・介護保険担当部長)
- ◆オブザーバー◆
深澤 典宏(厚生労働省老健局高齢者支援課長)
- ◆コーディネーター◆
村田 幸子(福祉ジャーナリスト元NHK解説委員)
- ・平成 24 年度事業報告
- ・平成 25 年度事業計画予定説明



◆◆◆ 介護相談員から施設に訪問して活動したときの感想などをご紹介します！ ◆◆◆

今号では、介護相談員がご利用者さんやご家族の方からお話をおうかがいしたり、施設職員の方に施設訪問中に介護相談員が気が付いたことをお伝えするなどの活動をしてきたなかで、気づいたこと、感じたこと、感動したことなどをご紹介します。

利用者さんとの話で多いのが「**家族に来てほしい**」でした。家族には、色々事情があると思います。しかし、毎日変化の少ない生活をしていて外部から訪れた人々の話を聞くこと・接することが、いかに新鮮に感じる事か、察しました。私たち相談員が訪問して、数分間の会話だけでも「有難い。また来てね。約束だよ。」という言葉をしばしば聞く事があります。懐かしい昔話・体験談・好きな食べ物の話・不平不満等次から次へと話が弾むことも・・・。

私は利用者さんとの束の間のひと時を共有できたらいいなあ、と心がけるようにしています。



部屋にお邪魔するともものすごい暑さ。でも利用者さんは、帽子をかぶり布団をかけています。この暑さでは体調が心配に思えたので、早速職員へ温度調節をお願いしました。施設側からは、気付かなかった部分を伝えてもらい良かったです。と感謝の言葉をいただきました。

利用者さんは、もともと寒がりではないかと思えます。きっと寒いと訴えたので、職員は本人の要望に応え、空調を調整したのではないのでしょうか。利用者さんによっては、うまく伝えられない人もいます。

要望を聞きながら、何をしてほしいのか、何を求めているのか、もう一步踏み込んだ介護が必要ではないかと感じました。

食事前のお盆がとても傷があり、汚い感じでしたので、施設側にお話ししていたところ、次回訪問した際には新しいお盆になっていました。とても清潔な感じがしました。

また、**ドアの開閉の重さについて、数か月かかりましたが、改修され使いやすく改善されていました。**

食事前の利用者さんに挨拶をし、少しお話をしました。食事については柔らかいもののみで、量が足りない等と話をされていましたが、本人の病気のため、**食事制限をやむを得ないことと承知しながら希望を述べられていました。**お話をしていくうちに読書の話が合い、戦記物について話が弾みました。昔はよく読まれていたようで、次回も続きを話し合うことで一致しました。楽しいひとときでした。

数名の利用者さんとのお話を終え、施設職員から「**こちらの方が介護相談員さんとのお話を希望していますよ**」と声がかかり、利用者さんのところへ伺いました。特に相談を受けたわけではありませんが、ご自分の出身地や昔話を終始にこやかに語り続け「また来てね!」と、とてもご機嫌でした。ご自分の所へは、介護相談員が来てくれないと思い込んでいたらしく、近くにいた職員をお願いしたようです。

施設を訪問していると、「**利用者さんが誰かと語りたい**」という願望を持っている方が多いことを痛感します。

施設職員から、東日本大震災以降、とくに災害時の対応に力をいれ、**今までの火事や地震のときのマニュアルを見直し、新しいマニュアルを作り訓練していらっしゃる**ことを伺いました。たぶん見ていると思いますが、**災害時の緊急用の備品を納める倉庫を坂道の途中に設置したのもその一つのこと。**

実はそういう倉庫があることに気づいていなかったのです。



社会福祉法人 なでしこ会 夢の里 での介護相談員連絡会の様子

「社会福祉法人 なでしこ会 夢の里」さんのご協力により 施設で介護相談員連絡会を開催しました！

前回の「ラポール三ツ沢」さんに引き続き、今回は、平成24年11月に「社会福祉法人 なでしこ会 夢の里」さんへ訪問をさせていただきました。スタッフの皆さん、お忙しいところご協力いただき、ありがとうございました。

施設での介護相談員連絡会は、今回で第12回目となりましたが、普段は担当していない施設へ訪問するたびに、介護相談員にとっては、新たな発見が数多くあります。また、いつもと違う施設で、ご利用者の方や施設職員の方など、多くの方とお話をさせていただくことは、介護相談員の今後の活動に向けた大きな励みになっています。

介護相談員連絡会では、今後もこうした機会を定期的に設けていきたいと考えています。ぜひ、ご協力をお願いいたします。

介護相談員連絡会とは…？

介護相談員は、毎月2～3か所の施設訪問のほかに、介護相談員間や事務局との情報交換を行うため、2か月に1回程度、「介護相談員連絡会」を開催しています。

ここでは、施設での「介護相談員連絡会」における活動の様子などを紹介します。



器や彩も工夫され、
とてもおいしい食事
でした。



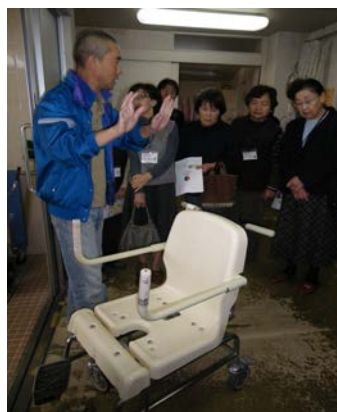
研修会、事例報告
会について、出席
者からの報告・意
見交換がなされま
した。



施設内を回り、入浴介助について説明を受けました。



近隣の保育福祉系専門学校の
学生さんたちが作成して
くれた作品（カレンダー）
が飾られています。



《 この日の流れ 》

AM 介護相談員連絡会

PM 施設見学～スタッフの方との意見交換



介護相談員懇談会を開催しています!

平成 16 年 10 月から実施している介護相談員派遣事業ですが、翌年度から、年に 1 回、受け入れ施設と介護相談員が一堂に会して、意見交換を行っています。お互いの理解を深め、また自らの施設の事例だけではなく、他の施設における様々な相談事例についての情報交換を行うことで、施設のサービス向上を目指し実施しています。

◆◆昨年開催した懇談会での意見を紹介します。◆◆

【施設側からの意見】

- ・介護相談員さんからの意見を「相談員記録ノート」に記録して、職員で情報共有を図っている。
- ・第 3 者の視点で気づかされる。今後も介護相談員さんを派遣してほしい。

【介護相談員側からの意見】

- ・入所者さんと施設側との橋渡しをしたい。
- ・癒しの存在でありたい。話しやすい環境づくりを心がけたい。
- ・外で暮らす感覚を忘れないように、外の情報を伝えたい。

～ 私たちが介護相談員です。～

～ 介護相談員と訪問先介護保険施設 ～

おい	川	あきら	昭	介護相談員
及	村	みえ	美江子	介護相談員
木	藤	たかし	隆士	介護相談員
さい	嶋	としお	壽雄	介護相談員
しま	崎	よう	洋子	介護相談員
志	村	のりこ	紀子	介護相談員
すす	孫	みちこ	迪子	介護相談員
たか	高見澤	さち	幸子	介護相談員
なか	山	みち	美知子	介護相談員
に	瓶	ゆき	由紀子	介護相談員
まる	山	たか	孝子	介護相談員
丸	浦	みつ	光子	介護相談員
み	三			
や	矢			
矢	本			

[太陽の國ほ도가や・ユトリアム]

[けいあいの郷西谷・夢の里]

[かわしまホーム・くぬぎ台・けいあいの郷西谷]

[境木の丘・スカイ・よつば苑]

[さわやか苑・ユトリアム・ラポール三ツ沢]

[さわやか苑・夢の里・ライフモア保土ケ谷]

[快風苑・かわしまホーム・美立の杜]

[スカイ・ラポール三ツ沢]

[よつば苑・美立の杜]

[くぬぎ台・ライフモア保土ケ谷]

[今井の郷・境木の丘・太陽の國ほ도가や]

[今井の郷・快風苑]



皆様のところにお伺いさせていただいた際にはお気軽にお声掛けください! (v)

◆◆◆ 介護相談員派遣事業について ◆◆◆

区役所から派遣された介護相談員が、介護保険施設を訪ね、ご利用者さんやご家族の方からサービスに関する疑問や不満などをお聴きし、施設との橋渡しを行うことによって、介護サービスの向上に取り組むことを目的としています。

保土ケ谷区では、平成 16 年 10 月から介護相談員が 2 人 1 組で担当の施設を毎月または隔月訪問し、ご利用者さんやご家族の方のお話をおうかがいしています。